

# 名鉄病院newsletter

平成19年9月号



撮影 予防接種センター 宮津 光伸

## ごあいさつ 名鉄病院 看護部長 亀元 静枝

昨年4月の診療報酬改定で新設された「7対1入院基本料」の獲得をめぐる看護確保が問題となっていますが、当院は同年8月からこの体制を確保・維持しております。また、今年5月からは夜間における看護の充実を図る目的で夜間勤務の看護師数を増員し、病棟の勤務体制を3交代から2交代に変更しています。当院の1号館建て替え計画が進んでいる中、看護部としましては、名鉄病院が目指す高度な急性期医療に対応できるよう、看護の安全、安楽および快適な療養環境、専門性の高い看護サービスなどの研修を重ねていきたいと考えています。また、看護師は患者さまに一番近い存在であり、豊かな感性・気づき・丁寧さを心がけ医師だけでなく看護が地域から信頼される、魅力ある病院にしていきたいと思っております。

- 睡眠時無呼吸症候群について
- 新しく赴任した医師のご紹介
- 秋の味覚サツマイモを使ったメニュー
- 院内ご案内（総合受付）
- season report（名鉄病院夏祭り開催）

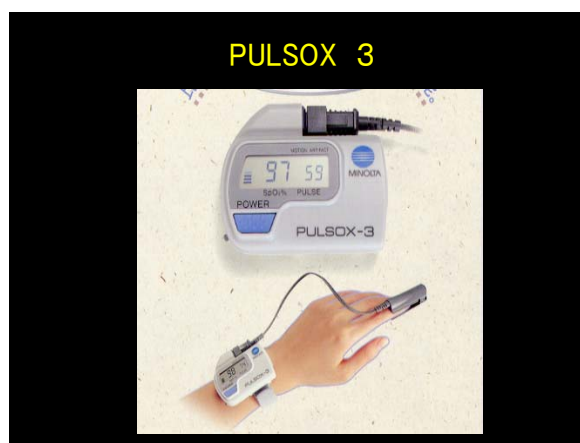
外来医師担当表を添付してあります。ご活用ください。

# 睡眠時無呼吸症候群について

＜耳鼻咽喉科 秋田泰孝＞

本年4月より藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院より名鉄病院へ赴任しました耳鼻咽喉科の秋田泰孝といたします。私は大学では「睡眠時無呼吸症候群」を専門にしており、特に「睡眠呼吸障害における体位について」を研究テーマに学位を取得し専門外来も行っておりました。

当科では睡眠時無呼吸症候群が疑われる方に対し、まず在宅での簡易検査を下図のような器械にてスクリーニング的に行っています。

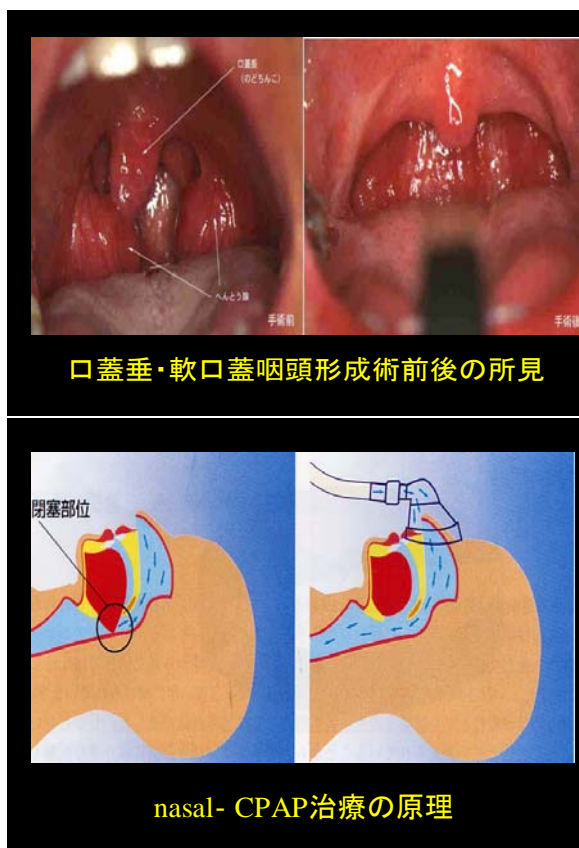


この検査の結果により、異常が疑われる場合はさらに精査が必要となります。

小児のいびきや睡眠時無呼吸症候群の原因のほとんどは口蓋扁桃やアデノイドの肥大による気道の狭窄であり、手術治療により著明に改善するため、当科でも積極的に手術治療を行っています。



成人の場合は原因となる部位や閉塞様式により鼻や咽頭の手術、nasal-CPAP治療（経鼻的持続陽圧呼吸療法）などを選択して行っています。



アレルギー性鼻炎などに対して内服治療などで改善しない方には、トリクロール酢酸による下甲介粘膜の焼灼術を外来手術にて行っております。（鼻中隔彎曲症を伴う場合には入院にて鼻中隔矯正術も行った方がより改善します。）

鼓膜に小穿孔があり、耳漏を繰り返しているような方には、鼓膜穿孔閉鎖術を外来手術にて行っております。

慢性副鼻腔炎や鼻茸症に対する内視鏡手術なども入院にて行っております。

大きないびき、睡眠中の呼吸停止、日中傾眠など睡眠時無呼吸症候群が疑われる方や、内服治療などにてコントロール不良なアレルギー性鼻炎の方、鼓膜に小穿孔があり耳漏を繰り返しているような方、内服治療で改善しない慢性副鼻腔炎や鼻茸症の方がいらっしゃいましたら、当科にて治療させて頂きますので、ぜひ御紹介の程、よろしくお願い申し上げます。

# 新しく赴任した医師のご紹介

## ■村山真知子（循環器科）

今年の4月から名鉄病院に勤務しております。当院では最近急性下肢虚血を救肢する症例などが増えてきております。また、ご紹介の程宜しくお願い申し上げます。



## ■岩間晶子（消化器科）

7月から名古屋第一赤十字病院より赴任しました。1日も早く新しい環境に慣れて、様々な場面に最善の対応ができるよう努めたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。



## ■國富あかね（血液内科）

同種移植の勉強のため、名鉄病院で働かせていただくことになりました。卒後15年目の國富あかねと申します。宜しくお願いいたします。



## ■星野有美（精神科）

7月より精神科に赴任して参りました。総合病院で研修した後大学病院精神科で学びました。まだまだ至らない所ばかりですがスタンダードな治療を心掛けておりますので宜しくお願い申し上げます。



## ■谷川智康（整形外科）

はじめまして。4月より整形外科医として赴任した谷川です。今後地域医療の先生方と密な連携をとり対応していきたいと存じますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



## ■杉山亜希子（皮膚科）

7月より皮膚科に赴任して参りました杉山です。赴任前は米国で皮膚病理の研究をしておりました。これから少しでも皆様のお役に立てるよう日々努力を致しますのでどうぞ宜しくお願いします。





# 秋の味覚 サツマイモを使ったメニュー

＜栄養管理科 管理栄養士 北林由布子＞

## サツマイモ（薩摩芋）

中央アメリカ原産。日本には薩摩（鹿児島）に伝わり、江戸中期、蘭学者の青木昆陽の尽力により関東から全国へと広まった。この名は薩摩から広まったことからついたもの。完熟ものの収穫は10・11月ごろ。

◇ 栄養成分 主に炭水化物で、ビタミンCも多い。糖質、ビタミンB1、食物繊維を含み、糖質の多くはでんぷんだが、緩下作用がある。

## サツマイモと鶏肉のクリーム白和え

サツマイモの甘味を楽しむ、口当たりの良い煮物。  
生クリームとクリームチーズも入り、カルシウムが豊富な一品。

### 材料＜2人分＞

A	サツマイモ（皮をむき1cmの角切り）	80g
	鶏胸肉（薄切り）	40g
	人参（薄切り）	6g
B	だし汁	120g
	生クリーム	40ml
	練乳	12g
	白醤油	6ml
	クリームチーズ	10g
	チンゲン菜（2cmに切る）	10g
	水溶きくず粉	小さじ1

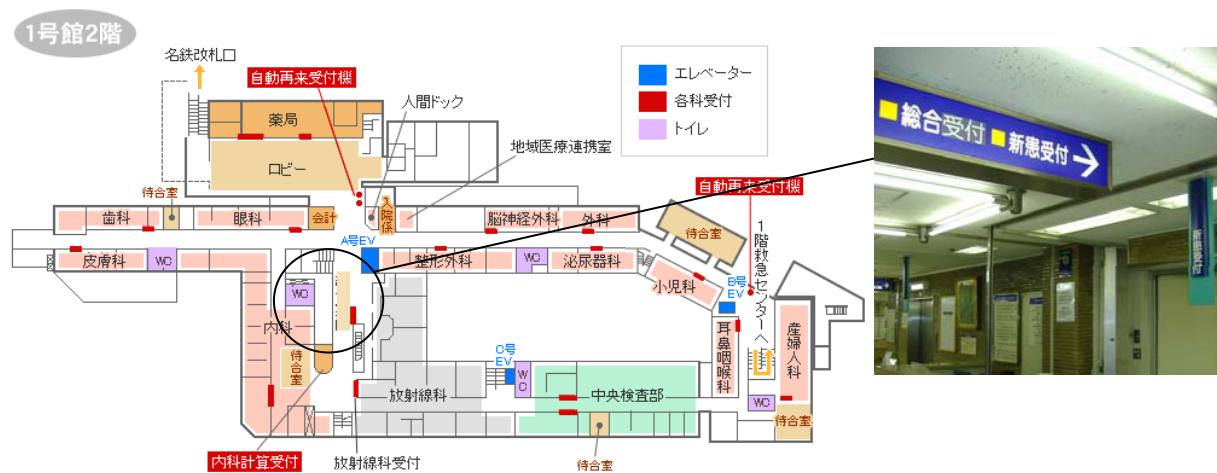


### 作り方

1. 鍋にBをいれて温め、Aの材料を加えてやわらかくなるまで煮る。
2. チンゲン菜を熱湯でゆでて水気を切る。
3. 1に2のチンゲン菜を加え、水溶きくず粉でとろみをつける。  
味をととのえて器に盛る。

名鉄病院では、快適な入院生活をお過ごしいただくため、旬の食材を使い、季節感のあるお食事をご提供するように努めております。

# 院内ご案内（総合受付）



連携室を通じて御紹介頂いた患者様は最初に当院1号館2階、「総合受付」にお越し頂きますよう御案内願います。

## season report

イベントかえるクラブでは、8月10日に毎年恒例の『名鉄病院 夏祭り』を開催いたしました。歌や踊りで、患者さまと楽しいひとときを過ごしました。



## 連携室より一言

9月も残すところ僅かとなりましたが、皆様、夏の疲れは取れましたでしょうか？我が地域医療連携室のスタッフは皆、体力自慢で夏バテもなく元気一杯です。MSWも加えさらに充実した連携を提供いたしますので、これからもよろしく願います。  
(地域医療連携室長 細井 延行)

名鉄病院 地域医療連携室  
〒451-8511 名古屋市西区栄生2-26-11  
TEL.052-551-6121(代) 052-586-5755(連携室) FAX.052-586-5756  
URL : <http://www.meitetsu-hospital.jp/>